

# 静商同窓会関東支部 総会・懇親会 開催



**発行人**  
 静岡県立静岡商業高等学校  
 同窓会 関東支部  
 (静岡同窓会関東支部)  
 〒194-0032  
 東京都町田市本町西2141-25  
 TEL. 090-2264-2163

**編集**  
 関東支部広報部会  
 令和2年5月28日発行  
 (毎年1回・5月発行)  
 題字 初代支部長  
 湯本克巳氏  
**第29号**



原 新支部長による、新役員の紹介  
 参加者全員で肩を組み、応援歌を歌うのも恒例行事



令和元年7月7日(日)千代田区神田錦町の学士会館において静岡同窓会関東支部総会・懇親会が、盛大に開催された。

出席者は、関東在住の同窓生128名と本部より赤石同窓会長、母校東海林副校長先生、眞木元校長先生以下来賓5名、応援団OB会7名、静岡からの出席者29名を含め総勢169名の規模となった。

総会に於いては、平成30年度会計報告、令和元年度の予算案、2年任期の役員改選が提案され、すべてが承認された。

役員改選では、原初典支部長、相川雅美副支部長、岩城一恵副支部長、岩下喜美枝会計(重任)、高山康明会計監査(重任)、高山房之会計監査の新体制が信任され、今まで3期6年間支部長を務められた吉澤英夫氏(S38年卒)に退任挨拶を頂き、盛大な拍手で功績を労った。

総会に続き、懇親会ではS41年卒、S51年卒が当番年度の運営役員により、運営役員でもある演歌歌手川守宏ショーをメインイベントとして盛大に行われ、開催当日は、「七夕」ということで、「願い事」を短冊に書くという粋な計らいもあり、心む懇親会となった。

S48年卒、H24年度の常任幹事を皮切りに、H29年から広報部会長として同窓会の会報作りに活躍。



相川雅美副支部長

S40年卒、H17年度の常任幹事を皮切りに、副支部長・企画部会長を歴任し、支部長となった。



原初典支部長

## 《新任役員の紹介》



吉澤支部長の退任挨拶



赤石同窓会長のご挨拶

S49年卒、H4年度の年度幹事を皮切りにH19年から常任幹事、ゴルフ同好会の幹事を担当する。



高山房之会計監査

S48年卒、H28年から常任幹事となる。ゴルフ・あじさい・カラオケと同好会活動に幅広く参加。



岩城一恵副支部長



岡本副支部長と鈴木会計監査

《退任役員》  
 長い間、お疲れ様でした。



# 元年へジャンプ！新たな時代への挑戦

今年1月の第1回総会・懇親会打合せ会議に出席して年次幹事運営役員代表を委託された時は正直どうなるかと不安でしたが、私にとってこの時に新年会まで通して参加させて頂いた事が良かったと思っています。

新年会の後に48・49年卒の先輩方に2次会に誘って頂き、皆さんがもう手慣れた感じで、カラオケを興じるのを目の当たりにして、ああ、自分達の同期もこんな輪ができるといいなと思ったのが、私としては大きなモチベーションになりました。

入手した名簿を頼りに、名前も初めてみるような、また在校中にも話したことのない同期に対して、手紙・電話攻勢による同期への呼び掛けで、何とか2回の総会準備のための同期会を実施するこ



## 『深まった母校愛』 懇親会運営役員代表 S51年卒 萩原克則

とができました。総会懇親会の準備としての同期会は1回目9名、2回目が12名の参加でした。これで何とか総会・懇親会運営の目途が立ちました。

まず、テーマとポスターの作成、運営役員ユニフォームの作成、イベントの企画・準備。

作業を進めていくうちに徐々に楽しくなってきました。

助けられたのは本部同窓会の運営に慣れている静岡メンバーのバックアップでした。

関東の同期で巻き込むことに成功した、中村さん、中島さんは総会までの幹事会に全て出席してくれ私にとって心強い存在でした。

また、年次当番幹事の41年卒の小林様、松本様、48年卒の先輩方、49年卒の高山様等、多くの先輩方の助言を頂きました。

前年運営役員代表の50年卒の杉本様の資料も大変参考になりました。

懇親会としては、直前に思い付いた七夕ディスプレイが全員参加できる企画で良かったと思っています。メインイベントの川守君の歌謡ショーは特にデュエットで盛り上がりましたし、正解者には静岡方言手拭をプレゼントする静岡方言クイズも中々好評だったと思います。

総会当日の同期参加者は 東京10名・

静岡7名の計17名が出席、終了後の同期2次会も皆で協力してやり遂げたという達成感で盛り上がりました。

今後は七夕会（77回卒）として懇親を深めていきたいと思っています。

今回のお役目を通じて母校に対する愛情が深まったことに驚いています。

懇親会終了後は1週間程燃え尽き症候群気味でした。

昨年までは母校野球部の県大会は新聞でチェックするだけでしたが、今年は静岡メンバーから観戦実況メールが届き、気になって仕事にならないほどでした。

最大の収穫は今までなかった同期の輪ができたことです。

今まで29年間不義理を取り返す為にも、これからは関東支部に少しでも貢献できるように常任幹事として頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

元年へジャンプ！

新たな時代への挑戦

第29回静岡同窓会関東支部懇親会





# 令和元年度静岡同窓会関東支部総会・懇親会テーマ 令和

## 『総会に参加して』 S51年卒 中村美保子



令和元年度同窓会関東支部総会の当番幹事の連絡を受け、「静岡」という言葉の懐かしさに惹かれて初参加してみました。事前打ち合わせの会合では先輩方にも大歓迎して頂き、その静岡愛に圧倒されながらも話をすれば共通の話題は尽きることなく、すんなりと馴染むことができました。

私たちの卒業は昭和51年で第77回ということから「七夕会」と名乗っています。くしくも総会当日は7月7日、これは頑張るしかありません。

在学中は特に交流もなかった同期が17名集結し、今回大変お世話になった41年卒の皆さんと共に揃いのTシャツと手ぬぐいで士気を高め、それぞれの役目を果たしました。七夕飾り風のウエルカムボードに始まり3010運動を取り入れ

## 『懇親会の運営の感想』 S51年卒 中島裕子



昨年、同窓会の当番幹事年との連絡をもらい、えー！面倒と思いましたが、勇気を持って1回目の打ち合わせに参加。出来るかな？と思いつつ2回目の打ち合わせへ。あれ？楽しいかも？と思いはじめ、大変だ！でも、楽しいが続き、総会当日を迎えました。

参加して下さる諸先輩、凄い皆さん元気！私たちが若いと言われるくらいの年齢層なのに！話をした事もなかった同期、名前しか知らなかった部活の先輩、凄いき活気、静岡の繋がりの強さ、本当にいい学校だと改めて思う。こんな素敵な会に参加できて幸せと思いました。

た会食、我ががスター川守弘くんの歌謡ショー、方言クイズ、そして応援団OBによるパフォーマンスでは久しぶりに「セイショー！」を連呼して大いに盛り上がりました。参加者の再会の宴をお手伝いするつもりだったので私自身が申し訳ないほど楽しんでしまいました。これはかつて味わった静岡祭りの後のような満足感ですが反省点でもあります。

今回の七夕会の当番幹事に関して全面的にサポートして下さった役員の方々、

総会に参加して下さった約180名全ての皆様に心より感謝申し上げます。次は私たちが支える番です。

そして私はこの後「あじさいの会」や「歩く会」などいろいろな同好会イベントに参加しては楽しんでいきます。まだまだ広がります。



### 静商同窓会関東支部

## 30 周年記念行事について

30 周年企画検討委員長  
内田 晃 (S49 年卒)

30 周年記念行事の企画委員長に推薦され、会員の皆様により楽しんでいただける様な企画を、30 周年企画検討委員会の 12 名のメンバーと検討いたしました。以下に報告します。

### 30 周年記念行事内容

#### (一) 30 周年記念誌の発行

30 周年記念誌の発行については、広報部会の皆さんの協力により、関東支部発足の経緯や尽力された方々の苦労話・歴代支部長との談話等、取材に尽力して頂き、読み応え

のある記念誌となりました。

#### (二) 記念講演会の開催

講演会は元 NHK アナウンサーの「佐塚元章氏」。②懇親会にて応援団として、佐塚氏は、静岡出身、静商で会場を大いに盛り上げ野球のファンであり、オテ頂いた、応援団 OB とリンピックについての造安江氏(同窓会本部・S40 年卒)に感謝の意を表し、会にも出席頂いており、記念品を贈呈致します。

#### (四) 30 周年冠イベント

演目は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催に纏わるエピソード等を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響でオリンピック行く事を目的とします。演目内容は再検討致しました。

#### (三) 支部貢献者への表彰

① 関東支部躍進に貢献した会員の感謝。  
・ 関東支部に貢献して頂いた会員の方々へ感謝状・記念品を贈呈させていただきます。  
・ 対象者は関東支部創立時より現在に至る期間の 90% 以上に年会費

を納入して頂いた会員の方に対し「感謝」の意に置き換えて表彰するものとします。



↑ 記念品(今治タオル)のデザイン

感謝状イメージ→



### 新型コロナウイルス蔓延に伴う

#### 30 周年企画の取扱い

令和二年度関東支部定期総会・懇親会が中止のため、「記念講演会」「支部貢献者への表彰」「30 周年冠イベント」は令和三年度の定期総会・懇親会に延期となりました。

・ なお、30 周年記念誌の発行(送付)は本年度に実施します。

### 支部長退任の挨拶

私は、平成 25 年 7 月の定期総会にて第四代の支部長に選任されて以来、三期六年間務めさせて頂きましたが、昨、令和元年

度(三)「同好会の拡充以美の満了退任とさせて頂きました。この間、会の運営に当たりましては、「会員一人ひとりの絆を大切に、更にその輪を広げて行く」をキャッチフレーズに掲げ、会員皆様方から喜んで頂ける運営作りに全が有りですが、これらの

力を取り組んでまいりました。その成果として、多数の会員の皆様方の熱心なご支援、ご協力に感謝申し上げます。加えて、(一)「総会・懇親会において、一人でも多くの会員の賜物であり、加えて、員に参加してもらうため、常任幹事、年度幹事、総会魅力ある施策・行事作り、運営役員、そして、同好会に積極的に取り組み、特役員の方々の献身的な活に、平成 27 年 7 月 11 日に動に支えられた結果である開催しました創立 25 周年の総会では、歴代支部長・同窓会会長・母校副校長。新しい元号の下、新たな鏡割りをを行った。か、広報部会が総力を挙げて作成した 25 周年記念 DVD および昭和 27 年卒の望月健三郎氏の和紙による手芸品(力強い静商だこ・可愛いぼっくり等)を総会出席者全員に配布し、参加者の方々に展覧して頂くことを祈念して、退任のご挨拶とさせていただきます。

第四代支部長

吉澤英夫



**「令和の幸福を祈念」  
即位パレードで2度目の演奏**  
**陸自の矢部正志さん (S54卒)**

S54年卒矢部正志さんは、陸上自衛隊東部方面音楽隊でトランペットを演奏しています。



陸上自衛隊東部方面音楽隊 矢部正志陸自員

令和の天皇陛下の即位に伴うパレード「祝賀御列の儀」で、平成の即位パレードに引続き、再び演奏するという素晴らしい貴重な経験をされました。



1990年平成の即位パレードでの演奏



2019年令和即位パレードでの天皇・皇后両陛下

993年の天皇、皇后両陛下の結婚パレードなど、皇室の記念行事の多くに参加してきたそうです。今年まで1年余りとなった今回は、前回の即位パレードと同じ二重橋前交差点で演奏しました。

トランペットを吹く矢部さんは「身の引き締まる思い。心からお祝いの気持ちを込めて演奏した」と当時の抱負を語りました。

**特別企画  
JAXA見学会**

10月24日(木)JR横浜線淵野辺駅に集合した14名は、タクシーに分乗してJAXA相模原キャンパスに移動。受付にて見学ワッペンを貰い約60分の見学ツアー開始です。



の障害物を避けて探査出来るか実験する設備を見ました。その他、大変興味深い映像も満載で日本の宇宙科学における進歩と情熱を知ることが出来ました。

見学ツアー終了後は、お隣の相模原市立博物館に移動、プラネタリウムにて、目の覚めるような相模原上空パノラマの星空と星座を楽しみました。



見るからにベテランの並木説明員の後ろについて、まずは宇宙科学探査交流棟からツアーをスタートしました。

ペンシルロケットに始まる国産ロケットの歴史から来年12月に地球に帰還予定のはやぶさ2号まで、それぞれ使われている部材等の詳細な説明を受け、日本の素材技術の素晴らしさに感嘆しました。

今回は特別に宇宙探査実験棟(実際の月面を模倣したスタジオ)まで見ることができ、月面探査機が月面

さて、最後は「焼津魚蔵」にて、お楽しみの懇親会。このお店はS39年卒青柳さんが偶然発見したお店で、H7年卒の真田美穂さん(旧姓山口)がご主人と経営している静岡料理と地酒の専門店、食材の魚や黒はんぺんは焼津港から直接仕入れてくるそうです。

当日は貸し切りで、楽しい会話と美味しい静岡の味を堪能し、小田急相模原駅からほろよい気分です。帰途に就きました。

今回は、S30年代卒からS50年代卒まで世代を超

**カラオケ同好会  
恒例カラオケ忘年会**

企画部会長  
S51年卒 萩原克則

えた交流イベントとなり、約半日の長丁場ながら懇親が深まる本場に楽しいツアーとなりました。

これからも、会員の皆様を楽しんで頂けるイベントを企画していきます。

令和元年12月14日(土)、恒例SCカラオケ同好会のカラオケ忘年会が開催され、25名の歌声がシーボニアメンズクラブに響き渡りました。



今回もプロ歌手のS51年卒川守宏さんを審査員に迎え、自慢の喉を披露！個人の総合点でチーム戦もあり、楽しいのが一番と言いながら闘志を燃やす面々は、流石の静岡魂を感じました。



川守さんと同期の4名の初参加があり、萩原さんが初優勝！同期の付度なしに見事な歌唱でした。ウクレレ演奏も魅せて下さり大活躍でした。



平成最後のカラオケで優勝した、在りし日の山本さん

カラオケ忘年会は12月12日(土)関東支部30周年記念イベントを企画する予定です。ウイリスに打ち勝ち、笑顔で開催できることを願っています。

カラオケ上位入賞常連だったS38年卒 山本文雄さんが、昨年3月13日永眠されました。いつも盛り上げていただき感謝。心から冥福をお祈りします。

カラオケ同好会長  
S48年卒 齋藤まり子

### ゴルフ同好会



ＳＣゴルフ同好会のこの一年（令和元年5月～令和2年4月）は、誠に残念な結果に終始してしまいました。



まず6月（夏のコンペ）は原支部長のご尽力で、中津川CCにて実施しましたが、この日から梅雨入り宣言となり、午後からは大雨のため午前中のみの変則コンペとなってしまいました。



ハーフ優勝  
49年卒根岸巖さん

秋の房総CCのコンペも台風19号の直撃予報を受

け、残念ながら中止せざるを得ませんでした。

夏のレッスンは予定通り8月24日（土）、調布ゴルフ練習場にて猛烈な残暑の中6人が集まり、楽しい練習とショートコースをハイフラウンド実施しました。

恒例の新年会を令和2年1月25日（土）シーボニアアメンズクラブにて開催。楽しいひと時を過ごし、一年間のコンペ予定を決定し、今年こそと思った、矢先、皆様ご承知の通りの新型コロナウイルス禍の蔓延で、健康第一を考え、止む無く4月3日川越CCでの春のコンペを中止しました。それでも笑顔で元気に開催できる日を待ちます。

ゴルフ同好会長  
S 38年卒 後藤忠昭

#### 令和2（2020）年のイベント

- ◆総会&新年会 1月25日（土）シーボニア
  - ◆第68回（春）4月3日（金）川越CC 中止
  - ◆第69回（夏）6月2日（火）中津川CC 中止
  - ◆練習会（東宝調布ゴルフ練習場）予定
  - ◆第70回（秋）10月10・11日（土・日）予定
- 関東支部30周年冠大会として実施予定

### 女子同好会 SCあじさい

5年目を迎えたSCあじさいも令和と共に新しい時代に切り替わり、新たな参加者も増え益々親しみのある交流を深めています。気楽な雑談で笑いを興じる毎回のランチタイムはささやかな心の栄養。リフレッシュが何よりの喜びです。

今年度は折しも日本の歴史に触れる貴重な機会にも恵まれ前半は実りある女子会になりました。残念な事でしたが後半は世界的に長期化する新型コロナウイルス感染との戦いで外出も自粛の事態になってしまいました。一日も早い終息を祈り再び賑やかに集える日を待ち望んでいます。



6月21日12名が横浜のカップヌードルミュージアム（日清食品）を訪れ昭和の産物チキンラーメンの手

作りを体験。今や世界に無くてはならない非常食としても進化し続けるカップラーメンの偉大な発明に触れました。



9月13日13名が、お洒落なスペイン料理を満喫した後、国宝となった迎賓館赤坂離宮を参観。歴史的な外交活動の華やかな舞台に感激。非日常の煌びやかな世界を体験しました。

11月28日15名が東京都庁舎32階の職員食堂でお手頃価格が魅力のランチ定食を味わい、地上202メートルの展望台から東京の街を一望。小雨の空が残念でしたが、お陰で帰りに人出が減った大嘗宮を参観することができました。平安時代から続く一世代の歴史的な儀式に造営された日本の美の光景を目に焼き付けました。

今年、2月22日は、ミステリーわくわく観戦で14名が熱い応援を楽しみにしていました。延期と苦渋の決断。未だ長いトンネルから抜け出せませんが、光の先では大いに盛り上がりたいと思っています。

SCあじさい会長  
S 43年卒 岡本朗子

### テニス同好会 都立公園でプレイ

令和元年6月から令和2年4月までのテニス同好会は8回開催されました。雨天（9月18日）と新型コロナウイルスによる感染拡大防止による（3月18日）の2回が中止となりました。

参加者延人数は体調不良やご家庭の状況での参加が困難な会員等があり、昨年より減少しました。今年から51年卒の萩原克則さんが加入され会員は

14名となりました。



毎月第3水曜日に都立のテニスコートで練習会を開催しました。毎回試合も楽しく行い腕を磨いております。

「明るく、楽しく、元氣良く」をモットーに会員の健康維持、向上に努めていきます。

テニスを始めて見ようと思う人や以前プレイしていた人のご参加を歓迎します。

テニス同好会長  
S 38年卒 梶山恭一



「旨い酒！旨い肴！」  
を愉しむ会

令和元年の関東支部総会を前にこれまで10余年続けてきた「グルメ同好会」を諸事情により発展解消した。

酒・焼酎・ワイン等旨い酒や旨い肴を提供する隠れた名店を探し出し、酒をこよなく愛す静商同窓生が先輩後輩同輩と年代を超えて共に至福のひと時を過ごしたいとの思いから名称も新たに「旨い酒！旨い肴！を愉しむ会」を発足させた。

その第一回を令和元年9月28日、今大人気の下町風情豊かな谷根千(谷中・根津・千駄木)界隈の「千駄木・稲毛屋」で14名の参加者にて開催した。



静岡の銘酒「志太泉」の至福の旨さに酔いしれ、極上鰻かば焼きで疲れ気味な身体に精をつけ大いに盛り上りました。

第二回をもつ煮込みの店で開催すべく計画していましたが、私的な事情で延期となったところに、年明け早々コロナウイルス騒動が始まり次回開催日が未定になってしまいました。次回開催が決まりましたら、直ぐにお知らせいたします。

女性大歓迎です。  
会長  
S 38 年卒 杉本博行



歩く会報告  
令和元年秋の例会

秋の例会は10月26日(土)に参加者15名で実施されました。

今回のコースは築地、佃島、石川島、月島です。海野顧問から静商同窓会関東支部の旗揚げは佃島で行われたことを聞き、旗揚げされた場所を訪ねるのも新たなミッションとなりました。

晴海通りを南下して銀座、東銀座を経由し築地本願寺へ。観光の外国人も多数訪れていて国際色豊かです。

次の築地場外市場は本場が豊洲に移転された後どう変わったか興味があります。たが外国人が増えて観光化してきたとのこと。晴海通りをさらに南下すると勝鬨橋となります。かつては船を通すための跳ね橋と

して有名でしたが今は開かずの橋となりました。橋の中央まで歩き、かつて開閉した部分を見学しました。隅田川右岸へ戻り川沿いに造られたテラスを佃大橋に向かった通りです。水上バスが頻繁に行き来しています。

佃大橋を渡ると佃島です。橋ができるまでは渡し船で結ばれていて渡しの跡が両岸に残っています。関東支部のルート探しですが渡つてすぐのところで見つけ建物前で記念写真を撮りました。関東支部立上げの準備を初代支部長の故湯本氏を中心として熱く語らいつながりましたことでしょうか。今日総会で語らうことができるとも諸先輩のおかげです。



佃島では天台地蔵、住吉神社に参拝し近代造船所発祥の石川島へ移動します。高層マンションの立ち並ぶ石川島の大きな公園を回り、リバーサイドを満喫して月島へ向かいます。かつて

て島は3つに分かれていたが今では埋め立てで一体化しており陸続きです。地下鉄月島駅で解散し希望者で「月島のもんじゅストリート」にて、歩行距離6.6キロを酒の肴に盛り上がりました。

歩く会会長  
S 41 年卒 松本豊

美の観賞会  
横浜美術館

三溪園を造った原三溪の伝説の大コレクション展に参加者8人で鑑賞後、近くの居酒屋で感想会を開きました。当日、横浜美術館内に入り各々自由に作品を鑑賞した。原三溪(1868-1939)は、生糸の貿易で巨万の富を築き、その財で美術品を蒐集した。美術品は公共財であり、皆が

原三溪造園の三溪園風景



自由に見て楽しむものであるという精神で、集めたものを公開した。感銘を受けた作品は原三溪自身の書と画である。特に書は端正で、力強く、か

つ優美で、彼の芸術全般に対する力量が感じられ、その鑑賞眼により優品が蒐集された。

特に印象に残ったのは、宮本武蔵作の「布袋見聞鶏図」と最澄の書「久隔帖」である。武蔵の画は自画像と枯木鳴鶴図が有名であるが、布袋見聞鶏図も布袋が鬮鶏を見る目と衣が墨の濃淡で見事に描かれ素晴らしい。最澄の書は空海の書のような煌びやかさはないが、素朴な味わいがあり、誠実な人柄がにじみ出ている。多くの傑作が鑑賞でき有意義な一日であった。

美の観賞会会長  
S 35 年卒 秋山卓男

特別企画  
高田監督を囲む会

2月22日(土)毎年恒例となった母校硬式野球部高田監督を支部にお招きして、田邊氏(S 40 年卒)の経営するシーボニアメンズクラブで「監督を囲む会」が開催されました。

静岡からも望月ネット协会会长・木村副会長・会員の八十濱氏の3名が出席し、関東支部からは19名が出席して総勢23名。

高田監督からは2番手投手に力を付けさせ、攻撃陣の強化を図り頂点を指すとの力強いメッセージがありました。

長谷川ネット会名誉会長からは27日発売予定の静

岡高校野球の静商大特集を楽しみにしているとの話もありました。また、高田(琢)投手への期待も高く、鷲野氏(S 36 年卒)から昨年の最終試合、早稲田大学戦での素晴らしい投球に、絶賛の言葉がありました。

最後にお決まりの校歌斉唱ですが、今回は高田監督の母校・静岡の校歌も飛び出すハプニングもあり、最後は鈴木一晴氏(S 38 年卒)により静岡・静岡両方にエールが送られ、「監督を囲む会」は終了となりました。

コロナウイルス対策で緊急事態宣言が5月31日まで延長になり、県立高校も休校、春の選抜大会、定期戦、練習試合等、すべて中止。夏の大会も開催が危ぶまれ、球児は自主練習を余儀なくされていますが、3年生にとっては最後の夏、明るい未来が待っていると信じて前に進んでほしいです。

応援部会長  
S 48 年卒 渡部広志



静商七夕会 (S51年卒)  
= サプライズ・パーティ =



7月7日 令和元年 静商同窓会関東支部の総会・懇親会のお役目が終わり約1カ月、懇親会の中締めをやった。ネット君からメールが来た。『月が明けた2日金曜日に赤坂あたりに払い暑気しませんか』

今年1月支部幹部役員から運営役員代表に任命された時はたったひとりだった。とにかく1人でも多くの仲間を集めて下さいと同級生関東在住者名簿を渡された。その名簿に載っている名前は殆ど見知らぬ同級生。協力要請の手紙と電話で連絡をして、やっと出来た仲間だ。



談めかして返信。彼は総会で指揮をしてくれた松原君も誘うとの事。そして当日待ち合わせの赤坂見附駅に行く。2名は既に待っており、駅から3人でブラブラと歩き網中君が予約した店に入ると・・・



何とそこには今回私が召集して総会運営役員を引き受けてくれたメンバーが揃っていた。感激だった。

そのメンバーが私に内緒で連絡を取り合い企画したサプライズパーティー。日は初めてだ。

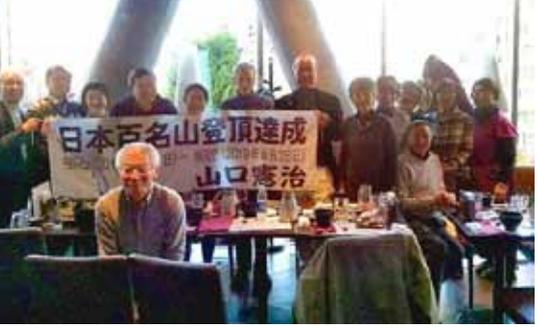
S 51年卒 萩原 克則

還暦を過ぎての素晴らしい仲間との出会い。もう一度青春時代に帰ったような気分だ。みんな、本当にありがとう。そして、これからも高校生の時のように、無邪気にもっともっとと人生を楽しもう！

笑顔集まれ・飛翔会  
毎年行われている関東在住同期忘年会に今年は15名が集まりました。自身の体調不良や家族の容態などで涙をのんで出席を断念していた久々の顔々があり嬉しいことでした。

S 43年卒 岡本 朗子

山口君は健康維持から始めた登山で百名山制覇したと記念横断幕を披露。皆の喝采と記念写真にご満悦。シニアになっても楽しく目標をもって生きてるって素晴らしい！



S 45年卒 大石 倫義

ナナピン会・健在なり  
昨年の2月、常任幹事だった山梨君が急逝して、45年卒・ナナピン会のリーダーが不在になった。しかし、硬式野球部の松島君がリーダーを引き受けてくれて、継続の道筋ができた。

2月21日、浅草橋駅に集合した7人(内3人は50年振り)は、マスクと除菌ティッシュでコロナウイルスを気にしつつお店の中へ。乾杯が終われば、50年振りなど忘れて昔に戻り、今では考えられない三密状態で、中身の濃い会話に大サービスのおでんと料理を堪能したのであります。

《特別寄稿》

中国桂林に遊ぶ

八十歳を目前に元気なうちにどこかへ行くかと話が出て、中国桂林旅行が決まった。

十月十八日羽田から四時間半、中国広州空港に到着、バスで高速鉄道広州駅に向かう。

広州は中国では南に位置し夏の暑さである。いろいろな花が咲き乱れ、道路は整備され、高層ビルが立ち並び、自然と近代化がマツチした美しい街である。

広州駅は広大でフロアーは人で溢れている。乗客が多い割には発車する列車が少なく待ち時間が長いためだろう。

高速鉄道の車窓から見ると山・河・湖・湿地源は中国独特のものである。三時間近く乗り桂林の駅に着いたのは夜遅く、羽田を出発して半日以上が経過していた。宿は桂林の一等地にあり凜江を目の前にして湖を望む「桂林大瀑布飯店」、五つ星高級ホテルだ。ここを拠点に四連泊の景勝を楽しむ旅が始まる。

翌日は昨日の長旅の疲れもあり、桂林の市内観光だ。日中は、訾洲公園から象鼻山を眺め、穿山公

園で鍾乳洞見物など、バス移動して散策する。夜はオプションで桂林にある二つの川と四つの湖を総称する「両江四湖」のナイトクルーズでライトアップされた「日塔」「月塔」や世界の有名橋を模した「橋」を楽しんだ。ただ鍾乳洞も同様だが悠久何万年の歴史を感じる自然が、中国風の下派手なライトアップでつや消していることが残念だ。



江「クルージングだ。素晴らしい景観で、昔時、文人墨客が身をゆだねた山紫水明・水墨画の山々や水の流れの世界に、今も観光客の長蛇の列である。あと一つのメインは「龍勝棚田」だ。その規模は目を見張る広さと大きさで

あり、また牧歌的であるが、水田、稲穂の季節でなかったのが残念だった。旅は良いものである。初めての景色を楽しみ、食事をしながら楽しい出会いがある。今回も素敵な現地女性のガイド（一児の母）・孫とおじいさん・老夫婦・中国女性と日本男性のカップル、そして我々のグループの十二名の一行で昼食・夕食は一つの卓を囲み、本場の中華料理（一寸食傷気味）で紹興酒を酌み交わし、「ワンチーム」の旅であった。宿に戻っての雑談では皆元気に傘寿の次は米寿か卒寿・・・なんて言っていたが来年はどうかな？ が本音かも知れない。再見



《高塚年明さんの叙勲》  
昨年春、S42年卒の高塚年明さんが「春の叙勲」で瑞宝小綬章を受章されました。同窓生の受章報告は4回目、大変喜ばしい事なので報告いたします。

各種の委員会活動や調査活動に従事され、在職中に25カ国を歴訪。その経験を生かして平成21年の退職後も国際政治経済情勢について全国各地で講演活動を続けています。

大石 記



広報部会より、HP機能のお知らせ

手作りの「同期のアルバム」を作ろう！

静商同窓会関東支部のHPに、「同期のアルバム」ができました。会報では、創刊号から同期会の記事を取り上げて来ましたが、同期会の過去の写真や記事を手作りページを作りました。

現在では会報の記事を切り出してアルバム状にしただけですが、同期のメンバーの皆さんから寄せられた同期会への思いや、掲載写真以外の記念に残しておきたいものなどを連絡ページを通じてお送りください。調整して掲載いたします。



静岡同窓会関東支部役員名簿（敬称略）

令和 2 年 5 月 28 日現在

Table with 4 columns: 役職名, 卒年, 氏名, 住所略. Lists members including 顧問, 支部長, 副支部長, 幹事長, 副幹事長, 会計, 会計監査, 常任幹事, and 幹事.

Table with 4 columns: 役職名, 卒年, 氏名, 住所略. Lists members including 幹事.

令和元年度決算 会計報告及び会計監査報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日まで)

1. 一般会計

Table with 3 columns: 区分, 項目, 金額. Shows income and expense details for the general account.

2. 支部基金会計

Table with 3 columns: 項目, 金額. Shows branch fund account details.

3. 財産目録

Table with 3 columns: 項目, 金額. Shows asset list details.

上記の通り、報告します。

令和 2 年 4 月 11 日

静岡同窓会関東支部 会計 岩下 喜美枝 ㊞

令和元年度 会計監査報告

監査の結果、上記の報告に相違なく、適正であることを認めます。

令和 2 年 4 月 11 日

静岡同窓会関東支部 会計監査 高山 康明 ㊞
会計監査 高山 房之 ㊞

会費・寄付等納入者御芳名

(敬称略:順不同、単位千円)

会員の皆様の暖かいご支援ご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。令和2年3月までに納入頂いた方々のご芳名を下記のとおりご報告申し上げます。作成に当たっては、誤字、記載漏れのないよう注意しておりますが、万一不手際が有りました場合は深くお詫び申し上げます。

(注)氏名の右\*印は令和元年度の総会出席者を示します。

Table with columns for year (e.g., 昭和22年, 昭和34年), name, and count. Includes a summary row for '会費・寄付金合計' (Total dues and donations) on the right side.

会費・寄付金合計
310人・1,204,000円
(会費616・寄付588)

アイデア創出から、特許・商標・意匠出願、知財活用まで徹底支援！  
技術、デザイン、ブランドの知財複合戦略もおまかせ下さい。

# 今知的財産事務所

弁理士（登録番号15168）今 智 司  
弁理士（登録番号13202）今（吉澤）和希子※

〒105-0004 東京都港区新橋6-20-4 新橋パインビル 5階  
Tel: 03-6809-1485  
Fax: 03-6809-1486  
E-mail: s-kon@kon-ip.jp  
URL: http://kon-ip.jp

※ 吉澤英夫（S38年卒）の娘



商品はこちらから！



Yahoo サイト BASE サイト



DESIGN BY GOOD FRIEND PARTNERS  
富田 弘行 (S52年卒)  
TEL: 090-8677-2605  
Mail: tomitahirokyu9214@gmail.com

パソコン・スマホから

東京雑貨倶楽部 検索

両面プリントのれん Mファブリック 高さ調整のれん 小林国雄 盆栽のれん



## 有限会社 印刷工房

〒234-0054 横浜市港南区港南台1-16-5-101  
TEL&FAX 045-835-0421  
eメール insatukobo@nifty.com  
小林吉照（昭和41年卒業）



品川区大崎3-5-2 JR大崎駅  
エステージ大崎107 西口徒歩3分  
電話 03-3779-3895

あつあつの てんぷら  
新鮮な刺身料理  
土曜・日曜・祭日定休  
営業時間 ランチ 11:30~13:30  
夕食 17:00~21:00

河田 正勝(S39年卒)

## 株式会社 鈴木塗装工務店

http://www.suzukitosou.com

取締役会長 鈴木 守(S37年卒)

## 税理士法人 A T T

東京都中央区日本橋1丁目7番4号  
第一正明ビル

TEL 03-3278-8381

FAX 03-3278-8629

代表社員 税理士 高山 房之(S49年卒)

## 詩吟を始めませんか！ 初心者熱烈歓迎!!

本年「創立30周年」を迎えました。

東京・千葉・埼玉・神奈川に20教室あります。  
漢詩・俳句・和歌等を楽器伴奏で吟じています。

公益社団法人 日本吟道学院 公認 桜吟会  
連絡先：須川福男(S40年卒・鎌倉教室)

TEL&FAX 0467-23-2913  
kamakurasgw@yahoo.co.jp



## 関東支部HPに、連絡ページ開設！

支部の活動に関する質問・住所登録の変更  
・記事の投稿などのために、関東支部HPに  
「連絡ページ」が開設されました。

どんな内容にも必ずお答えします！

検索なら「静商同窓会 関東支部 連絡ページ」  
スマホなら、右のQRコードでダイレクトに！



## 静商同窓会関東支部の最新情報をお届けします

パソコン  
で、検索  
するなら

静商同窓会関東支部

検索

ビバ静商！

検索

スマホ・  
携帯から  
直接アク  
セス

関東支部 HP



facebook ビバ静商！



ブログ ビバ静商！



会報1号~28号まで、国会図書館でも閲覧できます。 閲覧IDコード 89238